北海道教育大学　へき地・小規模校教育研究センター（通称：へき研センター）
Hokkaido University of Education Research Institute for Remote and Small School Education（aka HUERISE）

令和５年７月１８日発行　第１２９号

へきけんニュース

【ホームページ　https://www.hokkyodai.ac.jp/edu_center_remoteplace/】
へき地教育に関するオンデマンド研修ビデオ・資料・フォーラム等のお知らせなどが豊富に掲載されています！
kus-hekiken@j.hokkyodai.ac.jp
0154-44-3291　FAX 0154-44-3292

背景は北海道教育大学札幌校

全国へき地教育研究連盟主催「ICT研修会」を開催しました！
8月22日に第3回目を開催します

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター

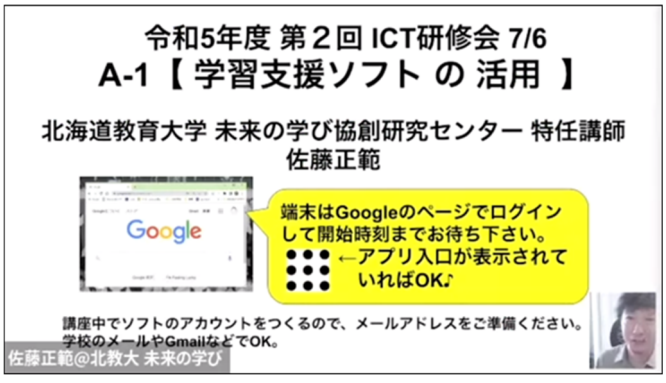
全国へき地教育研究連盟では、７月４日（火）に「今からできるICT研修会パート２」を開催しました。

この研修会は、児童生徒に一人一台端末が行き渡り、授業等での実践が求められる中、文部科学省の調査により、ICT を活用した授業実践に地域格差や学校間格差があることが分かったため、大学や開催地区の実践者、文部科学省所属のICT活用教育アドバイザーを講師とした研修の場の設定し、ICTを活用した授業改善および授業実践の普及・啓発を図ることを目的に、本学も後援して昨年度に引き続き開催しています。

今年度２回目となる今回は、本学 未来の学び協創研究センター 佐藤正範先生をはじめ、つがる市立森田小学校 前多昌顕先生、白老町立竹浦小学校長 千葉弘康先生、文部科学省 GIGA StuDX 推進チーム等を講師陣として迎え、開催しました。

この研修会は、８月22日（火）に３回目を予定していますが、申し込みをされた方はこれまでの研修会もオンデマンドで視聴することができます。

お申し込みは、全国へき地教育研究連盟HP、または次頁のQR コードからどうぞ。



▲北海道教育大学未来の学び協創研究センター
主任センター員　佐藤正範 先生

▲白老町立竹浦小学校長 千葉弘康 先生

◀全国へき地教育研究連盟のホームページです。

全国大会、各地区ブロック研究大会の申し込みもできます。

こちらのQRコードからもお申込みいただけます！

締切間近

7/23(日)
13時～17時

2023年長崎大学・鹿児島大学・琉球大学・北海道教育大学連携

「へき地・離島・小規模校教育推進フォーラム」
お申込みの締切が近づいています！！

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター

へきけんニュース126号、128号で御案内した「へき地・離島・小規模校教育推進フォーラム」は、７月18日（火）までお申込み受付中です。（参加費無料）

⇒締切日を７月20日（木）まで延長しております！

ご希望の方は、へきけんセンターHP、または下記QRコードからお申し込みください。

申し込まれた方には、ZoomのIDをお送りします。

みなさまのご参加をお待ちしております！

>>> お申込みURL
https://www.hokkyodai.ac.jp/mail/47.html

>>> へきけんセンターHP

>>> QRコード

日本の東西南北の端に位置する4大学が、教育委員会と連携した大学の取り組みをご紹介します。

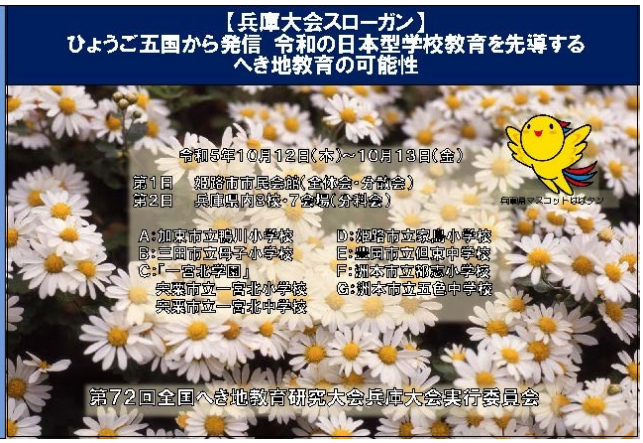
また、安彦広斉審議官に基調講演をお願いしています。

こちらをクリックして
お申し込みフォームへ！

全国へき地教育研究連盟等主催

第72回全国へき地教育研究大会兵庫大会のご案内

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター



令和５年10月12日（木）9時～・13日（金）の２日間で、「第72回　全国へき地教育研究大会兵庫大会」が開催されます。全体会は姫路市で開催されます。

この大会は、へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かした学校経営、学習指導及び生徒指導上の諸問題について研究協議するとともに、全国各地におけるへき地教育の研究成果を交流し、へき地教育の充実を図ることを目的としています。

お申込み方法等については、全国へき地教育研究連盟HP（http://www.zenhekiren.net/）をご覧ください。

北海道へき地・複式教育研究連盟主催

第72回全道へき地複式教育研究大会のご案内

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター

胆振大会（ファイナルステージ）

日　時：令和５年９月13日（水）13時～・14日（木）15時30分まで

会　場：【全体会・分散会】洞爺湖町洞爺湖文化センター（9/13）

【分科会】胆振管内２市２町村（9/14）

※お申込みについては、今後北海道へき地・複式教育研究連盟HPに掲載される予定です。